

【重点分野－3】

【重点分野－3】 2021年6月女性のための連合全国一斉集中労働相談ホットライン・連合本部オンライン相談 集計報告

2021年6月8日（火）～9日（水）「女性のための連合全国一斉集中労働相談ホットライン～仕事で悩むあなたを応援(サポート)します～」をテーマに全国の地方連合会において取り組んだ連合全国一斉集中労働相談ホットラインの集約結果を下記の通り報告する。

連合は、男女雇用機会均等法の公布月である6月を「男女平等月間」と定め、連動した取り組みとして、2013年以降「男女平等」をテーマに全国一斉集中労働相談ホットラインを実施している。今回は上記テーマにて実施、2日間の相談合計件数は615件、その内女性からの相談は440件であった。以下、集約概要について報告する。なお、同時期に実施した連合本部でのZOOMによるオンライン相談対応件数は5件（事前申し込みは23件、事前キャンセルなども含む）であった

～全体の特徴～

1. 新型コロナウイルスの感染拡大の影響は若干の落ち着きをみせ前年比169件減

期間中に615件の労働相談が寄せられた。前年比では169件（前年同時期784件）の減少となった。

新型コロナウイルス感染以前(2019年)の件数との比較では212件（前々年同時期403件）と依然として相談件数は多い傾向が続いている。なお年代別では、50代（30.8%）、40代（22.2%）、60代（14.9%）の順であった。

2. 正社員からの相談、「医療・福祉」で働く人からの相談が増加

雇用形態別では、正社員からの相談（41.8%）が9.4ポイント増加した。業種別には、昨年1位のサービス業を医療・福祉で働く人からの相談件数が上回った。雇用形態別の内訳は、正社員（41.8%）、パートタイマー（22.8%）、契約社員（7.8%）の順となった。また業種別では、「医療・福祉」（23.8%）、「サービス業」（20.1%）、「卸売り・小売業」（13.0%）の順であった。

3. 相談内容は「差別等」、詳細内容では「パワハラ・嫌がらせ」がトップ

相談内容別では、差別等（26.2%）の相談が最も多く、次いで労働契約関係（13.5%）、賃金関係（11.9%）となった。

詳細別相談内容は、「パワハラ・嫌がらせ」（23.1%）、「雇用契約・就業規則」（9.6%）、「解雇・退職強要・契約打切」（7.5%）の順となった。具体的な相談内容としては、「コロナで、社員の7割以上がテレワークをしている。非正規はテレワークのできる環境であるにもかかわらず休みを取らされる。不公平ではないか。」「リーダーが夜勤で私が遅番の時、性的な発言をされ怖い思いをした。」「上司から口頭でクビと言われた。」などの相談が寄せられた。

～全体の特徴（女性のみ）～

1. 40代以上の相談が7割以上

期間中に440件の労働相談が寄せられた（前年同時期543件）。年代別では、50代（31.9%）、40代（20.3%）、60代（15.3%）の順で多く、40代以上の相談が7割以上（70.2%）をとった。

2. 正社員からの相談、「医療・福祉」で働く人からの相談が増加

雇用形態別では、正社員からの相談（36.4%）が前年より16.3ポイント増、パートタイマー（28.4%）は前年比8.4ポイント減、契約社員（8.4%）は前年比0.5ポイント増となった。業種別では、「医療・福祉」（29.4%）が前年より9.3ポイント増、「サービス業」（20.3%）、「卸売・小売業」（12.8%）と医療・福祉で働く人の相談が増加した。

		2021年(全体)		2021年(女性)			
集計対象期間		6月8日～9日		6月8日～9日			
受付件数(受付件数のみ報告分含)		615		440			
報告(本部・地方)数		48		48			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	170	27.6%	男性			
	女性	440	71.5%	女性	440	100.0%	
	その他	5	0.8%	その他			
年代 (不明除く)	10代	5	1.2%	10代	2	0.7%	
	20代	60	14.5%	20代	43	14.6%	
	30代	57	13.7%	30代	43	14.6%	
	40代	92	22.2%	40代	60	20.3%	
	50代	128	30.8%	50代	94	31.9%	
	60代	62	14.9%	60代	45	15.3%	
	70代	11	2.7%	70代	8	2.7%	
雇用形態 (未報告除く)	正社員	257	41.8%	正社員	160	36.4%	
	パートタイマー	140	22.8%	パートタイマー	125	28.4%	
	アルバイト	21	3.4%	アルバイト	12	2.7%	
	契約社員	48	7.8%	契約社員	37	8.4%	
	臨時・非常勤職員	7	1.1%	臨時・非常勤職員	4	0.9%	
	嘱託社員（再雇用含）	8	1.3%	嘱託社員（再雇用含）	6	1.4%	
	派遣社員	41	6.7%	派遣社員	31	7.1%	
	その他	93	15.1%	その他	65	14.8%	
業種(上位) (不明除く)	1位	医療・福祉	101	23.8%	医療・福祉	90	29.4%
	2位	サービス業（他に分類されないもの）	85	20.1%	サービス業（他に分類されないもの）	62	20.3%
	3位	卸売・小売業	55	13.0%	卸売・小売業	39	12.8%
	4位	製造業	50	11.8%	製造業	28	9.2%
	5位	その他	25	5.9%	その他	21	6.9%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	差別等	161	26.2%	差別等	136	30.9%
	2位	労働契約関係	83	13.5%	労働契約関係	61	13.9%
	3位	賃金関係	73	11.9%	賃金関係	48	10.9%
	4位	雇用関係	63	10.2%	雇用関係	44	10.0%
	5位	労働時間関係	48	7.8%	労働時間関係	34	7.7%
詳細内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	142	23.1%	パワハラ・嫌がらせ	119	27.0%
	2位	雇用契約・就業規則	59	9.6%	雇用契約・就業規則	45	10.2%
	3位	解雇・退職強要・契約打切	46	7.5%	解雇・退職強要・契約打切	32	7.3%
	4位	退職手続	30	4.9%	退職手続	22	5.0%
	5位	年次有給休暇	29	4.7%	年次有給休暇	24	5.5%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	35	6.3%	新聞・雑誌	30	7.5%	
	ラジオ・テレビ	169	30.6%	ラジオ・テレビ	142	35.4%	
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	20	3.6%	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	10	2.5%	
	ホームページ	234	42.4%	ホームページ	155	38.7%	
	SNS（フェイスブック・ツイッター）	5	0.9%	SNS（フェイスブック・ツイッター）	3	0.8%	
	紹介	22	4.0%	紹介	14	3.5%	
	その他	67	12.1%	その他	47	11.7%	

【参考】 連合本部オンライン労働相談（6月8～9日）受付件数：5件（事前申し込みは23件、事前キャンセルなども含む）

～寄せられた主な相談～

【差別等（パワハラ・嫌がらせなど）】

○コロナ禍で、社員の7割以上がテレワークをしている。非正規はテレワークのできる環境であるにもかかわらず認められず、休みを取らされる。不公平ではないか。また、県をまたぐ出張をした場合、2週間は出勤できない。

（女性、40代、パートタイマー、卸売・小売業、東海）

○上司と二人きりの職場。不慣れな業務について上手くできていないと怒鳴られるなどのパワハラ行為があったため社長に相談したところ、さらにひどくなった。本社は別にあり相談窓口は無い。食べられず眠れず体調が悪くなった。

（女性、50代、正社員、卸売・小売業、関東）

【労働契約関係（雇用契約・就業規則など）】

○週3日の契約で働いているが、コロナ禍により今度の6月末の更新で、①週3日を2日する、②時給単価を下げる、のどちらかを選択するよう言われた。どう対応したらいいか。

（女性、パートタイマー、医療・福祉、九州）

○2021年3月に育児休業取得後に職場復帰した。4月以降仕事量が増加し、時間外が増え、5月頃から過呼吸になり救急搬送され、そのまま入院した。入院自体は短期間ですぐに職場復帰したが、5月末に職場で気分が悪くなり、療養休暇を取得した。

母子手帳に3歳未満は育児短時間勤務が取れると書いてあったので、総務に問い合わせたが、うちの会社には制度がないと言われた。

（女性、20代、正社員、医療・福祉、九州）

【雇用関係（解雇・退職強要・契約打切、休業補償など）】

○3月から試用期間3か月の契約社員。5月勤務に残業手当を計算して、届け出を運行管理者に提出したところ、そのことで社長が怒り出し、「試用期間中なのに権利だけ主張するのか」「しばらく休め」「休んでも給料はくれてやる、どうせ請求するんだろう」等と言われ、6月1日は出勤してすぐ帰された。6月7日に出勤せよと連絡があり、出勤すると社長から解雇通知を渡された。退職日は6月7日で解雇予告手当30日分は7日迄の給与とは別に支払うとされていた。

（男性、40代、契約社員、運輸業、北海道）

○家族が新型コロナに感染し、自宅待機期間中に契約期間終了となるため、その日を待たず解雇となった。離職票には自己都合と記載されているが、会社都合ではないのか。ハローワークでは自己都合と言われた。

（女性、派遣社員、近畿）

～本部ZOOMによるオンライン相談～

全国一斉労働相談と同時に開催している連合本部LINEによる労働相談が、個人情報・セキュリティの問題により開催を中止したことから、LINEに代わり初のZOOMによるオンライン労働相談を実施した。相談対応件数は5件（事前申し込みは23件、事前キャンセルなども含む）であった。

具体的には、「会社でいじめに遭っており相談する人もいない」、「前職の職場でのあらぬ噂が何故か現在の職場に流れており、周りから不当な接し方をされている」、「自身の個人情報が不正に見られているが、職場も警察も対応してくれない。」、「業務過多で休みも減らされているのだが、相談しても改善してくれない。」、「パワハラを受けている」といった相談に対応した。

以 上